

メーリングリストを作成しました！

「(仮) こえる場！」は、行政改革をきっかけに行政が変わるチャンスであり、「民間の自由な発想に触れない限り行政は変わらない」という発想で生まれたものです。民間企業の立場としてこの場をどのように捉えたのでしょうか？

企画としてはとても面白いと思いました。このような場で、色々な属性の人が集まって話をするのは、自治体が変わろうとする手伝いになると思います。何かいいアイデアはありましたか？

各所属でしたいことは分かりましたが、そのつながりを俗人的ベースで広げるには限界があると思います。ニーズをつなぐ機能を行政が担えば広がっていくのではないのでしょうか。



三井住友銀行
小西さん



グループワーク等を通して…

あしや聖徳園

松本さん

民間企業との協働を非常に望んでいます！共通で抱える課題は少子高齢化・独居。これまで知り合えるきっかけがなかったのが現状。今日をきっかけに一歩でも進めていきたいと思っています。

フードバンク関西

川崎さん

企業もしくは個人から食品をいただいて食支援を行っていますが、ほとんどの余剰食品は廃棄されている現状があります。無駄をなくして、困っておられる方々に手を差し伸べてほしいです。

高齢介護課 松本さん

互いの情報を共有できるよう、SNSを活用してもよいのではないのでしょうか。高齢者も意外とSNSを使っています！

ミズノ(株) 川口さん

市域が縦に長い影響もあり、北の方にお住いの方の利用が進んでおらず、会議室等の利用率が低いのが現状です。今後、市とも協力して利用してもらえるよう検討していきたいと思っています。

兵庫県住宅供給公社

井上さん

「気軽に使える場がほしい。」という話題になりました。兵庫県住宅供給公社でちょうど集会所の活用を検討しているところだったので、上手くマッチングできればいいなと思っています。



「(仮) こえる場！」では、それぞれの参加者がつながるとともに、芦屋市に共通する課題が発見できたかと思えます。今後はテーマを絞って集まるのが良いと思います。事務局的なメンバーになってもいいよという人がいたら、ぜひお声かけください。行政だけで考えて、固くなってはいけないので、ぜひ民間の知恵をお貸しください。

あしや聖徳園さん、コープこうべの藤井さんが事務局メンバーとして手を挙げて下さいました！

「(仮) こえる場！」にて、一つの可能性が見つけられたのではないかと思います。今後も、皆さまと連携して今年度にイベントの開催等、取組を進めて行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。また、皆さまからのアイデア等、ご連絡もお待ちしております！



福祉部高齢介護課長 篠原

(仮) こえる場！

～多様な主体と芦屋市行政改革プロジェクト・チームとの交流会～

日時 平成29年10月6日(金) 午後1時30分～午後4時

場所 芦屋市役所東館3階大会議室



芦屋市長 によるあいさつ

現在、人口減少・少子高齢化に起因する諸課題を中心に据え、本市がより魅力あるまちとなるよう取組を展開しているところでございます。この場が、「目指すべき未来」に向けた新たな「創発の場」となることを期待しています！



芦屋市長 山中 健



本市のプロジェクト・チームの取組について

行政改革に位置づいている2つのプロジェクトに課せられたミッションは、「いつまでも健康で生き生きと暮らせる取組を進めること」です。

従来、地域共生社会の考えに基づき市民を「生活者」として捉えなおした動きは、市役所内の連携と市民サービスの提供に留まっていたが、今後は人と人、人と資源が世代や分野を超えて丸ごとつながり、市民一人一人の暮らしや生きがいを支えることを目指しています。この会は市として初めての取組でもありますので、一緒に創っていただければ幸いです！



福祉部地域福祉課長 細井



ここで日本福祉大学 社会福祉学部 平野 隆之 教授より一言！

これまで市は、市民に向けてお互いに関わり合いの動きを求めてきました。今回の取組は、地域の支え合いの中で民間企業・事業所等も一員となっていただきたいと議論を重ね、市職員が民間企業・事業所等の方へお願いをし、新しい取組ができなかと動いた結果です。何らかの成果が生まれることを期待しています。

民間の方々から色々な発信をいただくことで行政が変わっていく場にもなれば良いなと思っています。



名刺交換や交流も盛んに行われていました！



各団体より
取組紹介
スタート!

健康寿命の延びる沿線をめざし、
皆さんと一緒に手を携えて取り組
んでいきたいです!

兵庫県住宅供給公社
高山さん・神吉さん・井上さん
◎見事なマイク回し!

<平野先生コメント>

色んなかたちでこのような
場を広げていくと仮定した際
に、それぞれの立場で、「この
ような場にどのような人を引
き入れていったらいいと思う
か。」という視点でも
考えてほしい。

食生活の事で、調理
実習等の要望があれば
いつでも声をかけ
てください!

知らないうちに健康になる仕組みづくりをしたい!



阪急阪神ホールディングス(株)
角田さん

たくさんの情報を活かして団体
間の橋渡しができます!



(株)三井住友銀行
小西さん

関わり合いの中で互いにプラス
になる取組をしていきたい。

運動、健康をキー
ワードに地域活動
に貢献したい!

(株)トライグループ
吉田さん

実績をもとに協定を結び
活動を広げています!



(株)タニタヘルスリンク
北條さん
芦屋いずみ会
上坂さん

新しいことにチャレンジ
し、地域にさらに愛される
大学を目指しています。

生活協同組合コープこうべ
藤井さん

地域資源の一つとして
ハード面でもソフト面
でも貢献したい!
地域活動の見える化に
力を入れています。

認定(特非)フードバンク関西
川崎さん

食を通じて個人と団
体どちらの支援もし
ています。

市民の元気が町の
元気につながる!

「まずやってみる!」
が合言葉。何なりとご
相談ください!

<平野先生コメント>

民間企業が色々なかたちで
貢献されていることが分かり、
この場で新たなつながりや取
組の芽が生まれていると思う。
ぜひこのつながりを活かし
てどのような取組が
できそうか考え
てほしい。



(特非)芦屋市体育協会
松永さん



(株)フィッシングマックス
神達さん



ミズノスポーツサービス(株)
吉川さん

豊富な人材を活
かして交流・つ
ながりを持て
ると思います!

(学)甲南学園
甲南大学 長谷川さん



(学)芦屋学園
芦屋大学 中村さん

<平野先生コメント>

・様々な団体が色々なかたち
で、生活の質が落ちそうな人
を居場所ですぐ支えていくか
というのも一つの課題である。
・「地域活動の見える化」も
このネットワークの中で
検討していくとよいの
ではないか。



尼崎ENGAWA化計画
藤本さん
芦屋市民生児童委員協議会
岡本さん

◎PCもおやすみしてました Zzz..

ひと
やすみ



朝日ヶ丘コミュニティ・スクール
中田さん・藤城さん



プロセスや関わり方をデザ
インするプロフェッショナル
です!今回は、肩書をもっと
とっぴらってもよかったかも!

気軽に話ができる
存在として、地域
の中で責任を持って
活動しています!

「みんながつな
がるお互いさま
の芦屋」をスロ
ーガンに活動し
ています!

(福)きらくえん あしや喜楽苑
大島さん

地域の人のパワーと
専門職の力を合わせ
てみんなで一緒に取
り組みたい!



(福)聖徳園 あしや聖徳園
船寺さん・水元さん

これからも色々な企業とコロ
ボしていきたいと思
います!



(福)芦屋市社会福祉協議会
近藤さん

<平野先生コメント>

・地域での支え合いが介護予防等に
効果があるという考えのもと、地域
づくりをする人を採用できる国の
仕組みとしてできたのが「地域支
え合い推進員」
・推進員は地域資源の組織化等を仕
事としており、この場でも仕事が見
い出せると思うので、ぜひ
推進員にも注目
してほしい。

ゴール!!
発表ありがとう
ございました。

